

2026年4月24日

各位

会社名 株式会社ジャパン・ティッシュエンジニアリング
 代表者氏名 代表取締役 社長執行役員 山田 一 登
 (コード番号：7774 東証グロース)
 本店所在地 愛知県蒲郡市三谷北通6丁目209番地の1
 問合せ先 取締役 執行役員 経営管理部長 若林 晃 伸
 電話番号 0533-66-2020 (代表)

投資有価証券評価損（特別損失）の計上および通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2026年3月期通期決算において、以下の通り投資有価証券評価損を計上することとなりましたのでお知らせいたします。

また、当該評価損の計上および最近の業績動向を踏まえ、2026年1月30日に公表した2026年3月期の通期業績予想を修正いたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 投資有価証券評価損の計上について

当社が保有する投資有価証券につきまして、発行体の直近の財務状況等を総合的に勘案し、保守的に評価した結果、投資有価証券評価損として149百万円を特別損失に計上いたします。

2. 業績予想の修正について

(1) 通期業績予想数値の修正 (2025年4月1日～2026年3月31日) (単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	2,210	△550	△540	△540	△13円30銭
今回発表予想 (B)	2,182	△549	△537	△734	△18円09銭
増減額 (B - A)	△27	+0	+2	△194	△4円79銭
増減率 (%)	△1.2%				
参考：前期の実績 (2025年3月期)	2,455	△238	△234	△255	△6円29銭

(2) 修正の理由

売上高につきましては、主にラボサイト事業の売上計上が翌期以降へ期ずれしたことにより、前回発表予想を下回る見込みです。なお、2026年1月に変形性膝関節症への保険適用を受けた自家培養軟骨ジャックは、月間受注件数が過去最高となる30件に達するなど、順調に推移しております。

営業利益及び経常利益につきましては、経費削減により、前回発表予想並の見込みです。

当期純利益につきましては、上記の通り投資有価証券評価損149百万円等を特別損失に計上した結果、前回発表予想を下回る見通しとなりました。

(業績予想に関する注意事項)

上記に記載しました予想数値は、現時点において入手可能な情報に基づいた見込値であり、現在実施中の決算作業や会計監査の進捗等により、実際の業績等は上記予想数値と異なる場合があります。

以上